
機械男と魔法使い

レキ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

機械男と魔法使い

【Nコード】

N4978Z

【作者名】

レキ

【あらすじ】

自分達の都市の周りには荒野しかなかった。

他の都市に行くにも何年、何百、何千年も前から戦い続けてきた謎の機械兵によってろくに都市外に出れない。

そして、変化が無かった何年、何百、何千年が今動き出そうとしている。

広い荒野にきれいに整列した500人くらいの杖とロープを装備した人と鎧とランスを装備した人たちが砂煙が上がっているほうに向いている。

隊列の先頭にいる隊長らしき女性が高い声で叫ぶ

「今回の敵は下級の機械兵士約1000体、数では敵のほうだが多いが所詮下級兵士、油断しなければ勝てる相手だ」

叫び声を聞いて隊の人たちが気を引き締める

「いくぞー」

「おおー」

隊長の掛け声とともに下級機械兵士に進軍していく、前線にランスを構えた兵が下級機械兵士と接触したと同時に後ろで構えていた魔法使い達が呪文を唱える

軍人の動きに無駄が無く次々と敵兵を倒していく

炎が、水が、雷が敵に降り注ぐ

そしてランスで突く

苦痛も無く叫び声もない、ただ機械が崩れる音しかなかった。

そして戦いは長くは無かった、質より数だけの軍勢。

一人一人努力をし訓練された軍人には到底及ばなかった

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4978z/>

機械男と魔法使い

2011年12月16日22時53分発行